



県立大に エコ認証

E A 21取得、国公立大で初めて

県立大(山口市)は、環境省が推進する環境経営システム「エコアクション21(E A 21)」の認証を取得した。国公立大では全国初。今後、08年度までに電力消費量とごみ排出量の各10%減、水使用量3%減といった環境目標の達成を目指す。

E A 21は、環境管理の国際規格であるISO14001をベースに、環境省が策定した国内規格。省エネやサイクルに取り組む事業者を認証・登録する。

認証を取得した事業者は毎年、達成状況を審査される。現在、取得件数は全国で1022件。

県立大ではこれまで、学生によるごみ分別と計量、基礎教養科目「環境マネジメント論」の履修の推奨、地域の清掃活動を行う「グリーンデー」などの活動に取り組んできた。E A 21については、現在13人の学生実行委員会を中心に目標達成を目指す。